

- 問1 持続可能な地域社会の形成において、公共インフラである水道の管理が危ぶまれている現状を述べた記述として、正しいものはどれですか。
(2025年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 水道事業に従事する職員数は全国的に増加傾向にあり、老朽化した施設の点検や修繕が以前よりもスムーズに行われている。 | 2. 節水技術の普及によって水の使用量が減ったため、料金収入は増え続けており、施設の維持管理は容易になっている。 | 3. 水道管の耐用年数は法律で定められていないため、各自治体が独自の判断で更新を無期限に遅らせることが推奨されている。 | 4. 法定耐用年数を超過した水道管の割合が増加しているにもかかわらず、予算や人員の不足から更新率が停滞している。 |
|---|--|---|--|
- 問2 日本の地方財政において、それぞれの地方公共団体が徴収する地方税などの自主財源には地域ごとに差があります。こうした財政力の格差を是正し、どの地域に住んでいても標準的な行政サービスを受けられるようにするために、国が一定の基準で配分する資金を何といいますか。
(2025年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-----------|----------|--------|
| 1. 地方交付税交付金 | 2. ふるさと納税 | 3. 国庫支出金 | 4. 地方債 |
|-------------|-----------|----------|--------|
- 問3 日本の農業産出額の構成を示した統計において、米の産出額に比べて、野菜と果実の産出額が非常に高い割合を占めている内陸の県があります。この県で行われている農業の特色として、最も適切な説明はどれですか。
(2018年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 温暖な気候を活かして、冬でも温暖な時期に野菜を早く育てる促成栽培が行われている | 2. 広大な平野と豊富な水資源を活かして、単作による大規模な稲作が行われている | 3. 都市近郊の立地を活かして、新鮮な野菜を素早く消費地へ届ける近郊農業が行われている | 4. 標高の高い地域で、夏の冷涼な気候を活かして野菜の出荷時期を遅らせる栽培が行われている |
|--|---|---|---|
- 問4 石川県の工業出荷額において、電子部品・デバイス工業や食料品製造業が一定の割合を占めている背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2024年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 大規模な自動車工場が集積しており、その関連部品を供給する輸送用機械器具製造業が中心となっているため | 2. 太平洋ベルトの臨海部に位置し、海外から輸入した原油や鉄鉱石を加工する重化学工業が発達したため | 3. 電子部品の製造に必要な清浄な水や空気が確保しやすく、伝統産業で培われた技術が機械工業に応用されたため | 4. 広大な平野を活用した大規模農業が展開され、出荷額のほとんどを農産物の加工品が占めているため |
|--|---|---|--|
- 問5 地形図において、等高線の間隔が非常に狭くなっている急傾斜地を道路が通る際、等高線に沿うように蛇行したり平行に走ったりする様子が見られることがあります。このような地形において、あえて直進せずに等高線の流れに沿って道路を配置する主な理由として、最も適切な説明はどれですか。
(2024年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
| 1. 目的地までの距離を最短にし、建設コストを大幅に削減するため | 2. 周辺にインターチェンジを設置するための広大な平地を確保するため | 3. 傾斜をゆるやかにすることで、車両が安全に通行できるようにするため | 4. 広葉樹林の伐採を最小限に抑え、自然景観を保護するため |
|----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------|
- 問6 奈良時代、相次ぐ災害や疫病による社会の混乱を鎮め、仏教の力によって国の安泰を図ろうとした政治思想を何といいますか。
(2017年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| 1. 鎮護国家の思想 | 2. 摂関政治 | 3. 武断政治 | 4. 文治政治 |
|------------|---------|---------|---------|
- 問7 日本の三権分立において、司法権を担当する裁判所が、立法権を担当する国会や行政権を担当する内閣に対して持っている、憲法違反の有無を判断する権限を何といいますか。
(2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-----------|------------|---------------|
| 1. 内閣不信任決議権 | 2. 予算の議決権 | 3. 違憲立法審査権 | 4. 命令・規則等の審査権 |
|-------------|-----------|------------|---------------|
- 問8 近年、日本の商業やサービス業が東南アジアへ積極的に進出しています。2000年から2018年にかけての統計において、東南アジア全域で人口が増加し、1人当たりの国民総所得（GNI）が数倍に成長している状況を踏まえ、企業が進出を判断する主目的となる背景として最も適切なものはどれですか。
(2022年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. ASEANの結成によって域内の関税が撤廃され、原材料を安く調達して他地域へ輸出する拠点にするため。 | 2. 広大な土地を利用して、天然ゴムや油やしなどの特定の農作物を育てるプランテーションを開発するため。 | 3. 豊富で安価な労働力を大量に確保し、工業製品を低コストで製造して日本へ逆輸入するため。 | 4. 人口の増加と経済水準の向上により、商品やサービスを消費する市場としての価値が拡大したため。 |
|--|---|---|--|
- 問9 織田信長が安土城の城下町などを発展させるために実施した、経済政策について述べた次の文の空欄にあてはまる語句を選びなさい。「信長は、商工業をより活発にするため、中世以来の独占的な営業権を持っていた商工業者の団体である『座』を廃止し、市場での税を免除した。この一連の政策を（ ）という。」
(2019年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|----------|-------|
| 1. 太閤検地 | 2. 公事方御定書 | 3. 楽市・楽座 | 4. 刀狩 |
|---------|-----------|----------|-------|
- 問10 日本の工業地帯・地域の生産規模を比較した統計において、自動車工業が盛んな中京工業地帯は長年全国首位を維持しています。このように、各地域の工業の勢いを製品の出荷価値の総計で示す指標の名称として適切なものを選びなさい。
(2025年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|-----------|---------|------------|
| 1. 国内総生産（GDP） | 2. 原材料費総額 | 3. 輸出総額 | 4. 製造品出荷額等 |
|---------------|-----------|---------|------------|
- 問11 三権分立の仕組みにおける「行政権」の役割について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。
(2021年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
| 1. 国会で成立した法律や予算に従い、実際の政治運営を執行する役割 | 2. 社会で起きた対立や事件に対し、法を適用して判断を下す役割 | 3. 最高裁判所が憲法に違反すると判断した法律を修正する役割 | 4. 国民の代表として法律案を審議し、成立させる役割 |
|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------|
- 問12 日本の関東地方から九州地方北部にかけて、太平洋や瀬戸内海に沿って帯状に連なる、日本の工業出荷額の多くを占める地域の呼称として正しいものはどれですか。
(2022年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|------------|-----------|-------------|
| 1. 中央構造線 | 2. 北関東工業地域 | 3. 太平洋ベルト | 4. 日本海側工業地帯 |
|----------|------------|-----------|-------------|
- 問13 北アメリカ州は、人口が約5億人であるのに対し、1人当たりの国民総所得が約32,000ドルと非常に高い水準にあります。このような統計的な特徴が見られる背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2016年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 1人当たりの国民総所得が3万ドルを超えるオセアニア州と、経済的に統合されているため。 | 2. アメリカ合衆国やカナダといった先進工業国が含まれており、高度な産業や技術が集積しているため。 | 3. アジア州を上回る41億人以上の人口を抱え、巨大な消費市場を形成しているため。 | 4. 広大な面積を活かしたモノカルチャー経済が成功し、特定の農作物の輸出額が世界一であるため。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 法定耐用年数を超過した水道管の割合が増加しているにもかかわらず、予算や人員の不足から更新率が停滞している。	日本の水道インフラは、設置から40年とされる法定耐用年数を超えた老朽管の割合が年々高まっています。本来であれば計画的な更新が必要ですが、実際には更新率が上らず停滞している自治体が少なくありません。これは、人口減少による料金収入の減少や、水道事業を支える技術職員の削減といった要因が重なっているためです。このように、生活に欠かせないインフラをどう維持していくかは、持続可能な社会づくりにおける大きな焦点となっています。
問2	答え 1 地方交付税交付金	地方公共団体間の財政格差を是正し、財源を均衡させることを目的とした制度です。所得税や消費税といった国税の一部を財源として、地方公共団体の必要経費に対して地方税などの収入が不足している場合に、その不足分を補う形で配分されます。使い道が制限されない「一般財源」としての性質を持ちます。
問3	答え 4 標高の高い地域で、夏の冷涼な気候を活かして野菜の出荷時期を遅らせる栽培が行われている	長野県は内陸の厳しい気候や標高差を活かした農業が特徴です。特に夏の涼しさを利用して、平地での収穫が少なくなる時期にレタスなどの野菜を出荷する「抑制栽培（高原野菜の栽培）」が行われており、これが高い野菜産出額につながっています。選択肢にある「単作による大規模な稲作」は新潟県などの特色、「促成栽培」は高知県や宮崎県などの特色、「近郊農業」は千葉県や埼玉県などの特色です。
問4	答え 3 電子部品の製造に必要な清浄な水や空気が確保しやすく、伝統産業で培われた技術が機械工業に応用されたため	石川県では、輪島塗や九谷焼といった伝統工芸で培われた「ものづくり」の精神や技術が、精密機械や電子部品の分野に応用されてきました。電子部品の製造には高度な技術と清浄な環境（水・空気）が求められるため、北陸の豊かな自然環境が産業の発展を支えています。愛知県のような輸送用機械への過度な集中が見られない点が、統計上の大きな特徴です。
問5	答え 3 傾斜をゆるやかにすることで、車両が安全に通行できるようにするため	等高線の間隔が狭い場所は、短い水平距離で高度が大きく変化する急傾斜地であることを示しています。このような地形で道路を斜面に対して直角に（最短距離で）作ろうとすると、勾配が急すぎて車両の登坂や降坂が困難になります。そのため、等高線に沿うように距離を長く取って道路を配置することで、一画あたりの傾斜をゆるやかにし、安全な通行を可能にする工夫がなされています。
問6	答え 1 鎮護国家の思想	聖武天皇の時代には、天然痘の流行や凶作、政治的な反乱などが相次ぎました。天皇はこれらの社会的不安を、当時の最新の教えであった仏教への信仰によって解消し、国を安定させようと考えました。これが「仏教で国家を鎮め守る」という意味の鎮護国家の思想です。この思想は、東大寺の大仏造立などの大規模な国家事業の根拠となりました。
問7	答え 3 違憲立法審査権	裁判所は、国会が作った法律や内閣が作った命令などが、最高法規である憲法に違反していないかを最終的に判断する権限を持っています。これにより、国会や内閣が国民の基本的人権を侵害するような行動をとらないようチェックする役割を果たしています。
問8	答え 4 人口の増加と経済水準の向上により、商品やサービスを消費する市場としての価値が拡大したため。	2000年代以降の東南アジアでは、インドネシアを筆頭に人口が増え続けていることに加え、1人当たりの国民総所得が大幅に上昇しています。これにより、現地の人々の購買力が高まっており、単なる「安価な労働力を提供する生産拠点（工場）」としてではなく、日本の商品やサービスを売り込む「市場（消費地）」としての魅力が飛躍的に高まったことが、サービス業の進出を加速させています。
問9	答え 3 楽市・楽座	織田信長は、領地の経済力を高め、軍事資金や物資を安定的に確保するために商工業の振興を図りました。それまで特定の商人にのみ独占的な営業を認めていた「座」の特権を廃止することで、新しくやってきた商人でも自由に商売ができる環境を整え、城下町に人や物を集めようとした。
問10	答え 4 製造品出荷額等	工業地帯や工業地域の生産能力を比較する際には、単なる製品の数ではなく、出荷された際の金額の合計である「製造品出荷額等」が用いられます。中京工業地帯は自動車という単価の高い製品を大量に出荷しているため、この数値が極めて高くなっています。
問11	答え 1 国会で成立した法律や予算に従い、実際の政治運営を執行する役割	内閣が担う「行政権」は、国民の代表機関である国会が決めたルール（法律）やお金の使い道（予算）を、具体的なサービスや政策として国民に届ける「執行」の役割を指します。法律を作るのは国会（立法）、法に基づいて裁くのは裁判所（司法）であり、内閣はこれらと独立しながらも互いに抑制し合う関係にあります。
問12	答え 3 太平洋ベルト	関東から九州にかけての沿岸部には、京浜、中京、阪神といった大規模な工業地帯や、瀬戸内、北九州などの工業地域が集中しています。これらが帯状に連続して形成されていることからこの名称で呼ばれており、日本の製造業の中核を担っています。
問13	答え 2 アメリカ合衆国やカナダといった先進工業国が含まれており、高度な産業や技術が集積しているため。	北アメリカ州には、世界経済をリードするアメリカ合衆国やカナダが存在します。これらの国々は高度な資本や技術を持つ先進工業国であり、製造業だけでなく情報通信産業や金融業なども盛んであるため、州全体の1人当たりの国民総所得を高い水準に押し上げています。人口が約5億人と、アジア州の約41億人に比べて少ない中で、高い生産性を維持していることが特徴です。